



レイソル一丸となって挑む今季最終戦
積み上げてきたスタイルで勝利を掴み取れ!



VOL.
508



2025
MELJI YASUDA
J.LEAGUE SEC.33
2025.12.06 SAT

VS FC町田ゼルビア

2 025年シーズンの最終節。レイソルは首位の鹿島アントラーズと勝点1差でこの試合を迎えた。優勝の懸かる大一番ではあるが自力ではどうすることもできない。リカルド・ロドリゲス監督が「我々にできることは目の前の試合に勝つこと」と言うとおり、ただ勝利だけをめざしてFC町田ゼルビア戦に全身全霊を注ぐだけである。

リカルド監督は、このゼルビア戦を「追試」という言葉を用いて独特の表現をした。今季の

レイソルはシーズンを通じて強さを発揮した一方で、鹿島アントラーズ、ヴィッセル神戸、サンフレッチェ広島といったフィジカルバトルを前面に押し出すチームに対して勝利を収めることができない。そして最終節に対戦するゼルビアもまた、そういった特長を持つチームだ。今季の集大成として、フィジカルバトルを得意とするチームを下せるか。リカルド監督は「追試」という言葉にそんな意を込めた。

リカルド監督をはじめ、選手たちが最終節の

ポイントに挙げるのがYBCルヴァンカップ決勝の教訓である。サンフレッチェのマンツーマンディフェンスと、ロングスローを含めたセットプレー三発に泣いたあの試合で浮かび上がった課題を克服できさえすれば、今季のレイソルはオープンプレーではいかなる相手をも上回ってきたとあって必ず勝機は見えてくる。

今年1年、積み上げてきたスタイルを存分に発揮し、この最終戦でも“強いレイソル”的姿を見せて、必ず勝ってシーズンを締め括ろう。

クラブ応援プランで、
レイソルの強化に協力しよう！



加入はこちらから
<https://prf.hn/click/camref:1101l39gT>



J1、J2、J3全リーグ戦を、DAZNが配信。

DAZN.COM

柏レイソルカードコレクション



2025 明治安田 J1リーグ 第38節

柏レイソル VS FC町田ゼルビア



【監督】リカルド ロドリゲス

1	GK	猪田 遥己	HC
2	DF	三丸 拓	
3	DF	ジエゴ	
4	DF	古賀 太陽	HC
5	DF	田中 隼人	HC
6	MF	山田 雄士	HC
8	MF	小泉 佳穂	
9	FW	細谷 真大	HC
11	MF	渡井 理己	
13	DF	犬飼 智也	
14	MF	小屋松 知哉	
15	FW	小見 洋太	
16	DF	片山 瑛一	
17	MF	手塚 康平	HC
18	FW	垣田 裕輝	
19	MF	仲間 勝斗	HC
20	MF	瀬川 祐輔	
21	MF	小西 雄大	
22	DF	野田 裕喜	
23	MF	長南 開史(2種)	
24	MF	久保 藤次郎	
25	GK	小島 亨介	
26	DF	杉岡 大輝	
27	MF	熊坂 光希	HC
28	MF	戸嶋 祥郎	
29	GK	永井 堅梧	
30	MF	加茂 結斗(2種)	
31	DF	成瀬 端平	
32	DF	山之内 佑成	
36	FW	古澤 ナベル慈宇	
37	MF	中島 舜	HC
38	MF	島野 怜	
39	MF	中川 敦瑛	
40	MF	原川 力	
41	GK	坂田 大樹	
42	DF	原田 宜	
44	DF	乗田 大誠	
46	GK	松本 健太	HC
48	MF	熊澤 和希	
88	DF	馬場 晴也	

STAFF
 ヘッドコーチ/栗澤 優一
 コーチ/大谷 秀和、染谷 悠太
 GKコーチ/井上 敬太
 フィジカルコーチ/松原 直哉

2025.12.06 SAT / 三協フロンティア柏スタジアム
14:03 KICK OFF

予想スターティングメンバー



STOP! The Key Player

FC町田ゼルビア
19 DF 中山 雄太

レ イソルアカデミー出身。2015年から4シーズンはトップチームでプレーし、最終ラインで圧倒的な存在感を放った。これまで所属クラブや日本代表では主に守備的なポジションを担っていたが、中山は本来中盤の選手である。現在のFC町田ゼルビアで起用されるボランチは、彼の適性ポジションだ。技術があり、フィジカルも強く、そして戦術理解度が高い。中山が君臨する中盤の争いを、レイソルのパズワーカが凌駕する。



1	GK	谷 晃生	
2	DF	今井 智基	
3	DF	昌子 源	
4	DF	菊池 流帆	
5	DF	ドレシェヴィツチ	
6	DF	望月 ヘンリー海輝	
7	FW	相馬 勇紀	
8	MF	仙頭 啓矢	
9	FW	藤尾 翔太	
10	FW	ナ サンホ	
11	MF	増山 朝陽	
13	GK	守田 達弥	
15	FW	ミッセル デューク	
16	MF	前 寛之	
17	GK	カウン ゼン マラ	
18	MF	下田 北斗	
19	DF	中山 雄太	
20	FW	西村 拓真	
22	FW	沼田 駿也	
23	MF	白崎 凌兵	
26	DF	林 幸多郎	
28	MF	チャ ジェフン	
30	FW	中島 裕希	
31	MF	ネタ ラヴィ	
38	MF	高崎 天史郎	
44	GK	新井 栄聰	
46	MF	樋口 堅	HC
49	FW	桑山 侃士	
50	DF	岡村 大八	
60	MF	真也 加 チュイ 大夢	HC
77	DF	奈良坂 巧	HC
88	DF	中村 帆高	
90	FW	オ セフン	

※出場停止:なし

STAFF
 ヘッドコーチ/有馬 賢二
 コーチ/三田 光、上田 大貴、
 盛礼良 レオナルド、山中 真、
 栗本 悠人
 GKコーチ/浜野 征哉、阿部 伸行
 フィジカルコーチ/大塚 俊介

KASHIWA REYSOL 2025 GAME SCHEDULE

明治安田J1リーグ

試合結果

試合日

開催地

対戦相手

得点

得失点差

試合結果

試合日

開催地

対戦相手

得点

※今後、変更になる可能性があります。追加情報につきましては随時発表いたします。

2025 Jリーグ YBC ルヴァンカップ 準決勝&決勝

決勝 11月1日(土) 13:05 国立競技場 サンフレッチェ広島 ●1-3

J.LEAGUE DIVISION 1 順位表

順位	チーム	勝点	試合	勝	引	敗	得失点差
1	鹿島	73	37	22	7	8	26
2	柏	72	37	20	12	5	25
3	京都	65	37	18	11	8	20
4	広島	65	37	19	8	10	17
5	神戸	64	37	18	10	9	15
6	町田	60	37	17	9	11	15
7	川崎	57	37	15	12	10	14
8	浦和	56	37	15	11	11	2
9	G大阪	54	37	16	6	15	-5
10	C大阪	52	37	14	10	13	5
11	FC東京	49	37	13	10	14	-7
12	福岡	48	37	12	12	13	-3
13	清水	44	37	11	11	15	-9
14	横浜FM	43	37	12	7	18	0
15	東京V	43	37	11	10	16	-15
16	岡山	42	37	11	9	17	-10
17	名古屋	40	37	10	10	17	-13
18	横浜FC	32	37	8	8	21	-20
19	湘南	32	37	8	8	21	-26
20	新潟	23	37	4	11	22	-31

2025年11月30日現在

天皇杯JFA第105回全日本サッカー選手権大会

試合結果

試合日

開催地

対戦相手

得点

2回戦 6月11日(水) 19:00 三協F柏 東洋大学 ●0-2

MATCH ANALYSIS

※掲載されているデータはリーグ戦のものです

12月1日時点のデータ

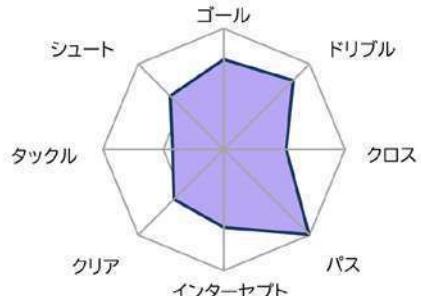


柏レイソル VS FC町田ゼルビア

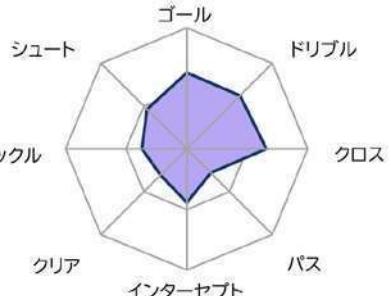
提供:データスタジアム

12月6日 三協フロンティア柏スタジアム

チームスタッツ



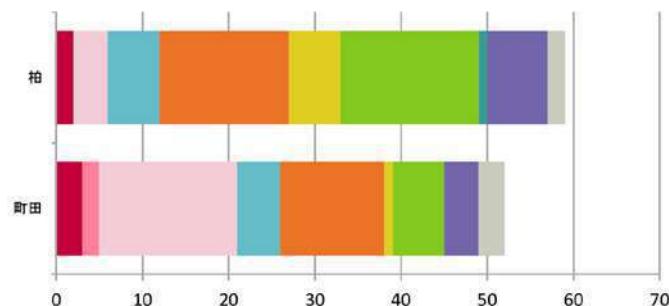
Goal	1.4 (6)
Dribble	11.3 (6)
Cross	15.6 (4)
Pass	372.5 (17)
Interception	1.6 (12)
Clear	21.2 (18)
Tackle	16.1 (15)
Shoot	9.3 (10)



※試合平均値。()内はリーグ順位

得点パターン

PKから	2
セットプレー直接から	0
セットプレーから	4
ドリブルから	6
クロスから	15
スルーパスから	6
30m未満のパスから	16
30m以上のパスから	1
こぼれ球から	7
その他	2



PKから	3
セットプレー直接から	2
セットプレーから	16
ドリブルから	5
クロスから	12
スルーパスから	1
30m未満のパスから	6
30m以上のパスから	0
こぼれ球から	4
その他	3

ランキング

ゴール		
細谷 真大	11	
小泉 佳穂	7	
久保 藤次郎	7	
垣田 裕暉	6	
ジエゴ	5	

アシスト		
小屋松 知哉	10	
小泉 佳穂	4	
久保 藤次郎	4	
中川 敦瑛	4	
垣田 裕暉	4	

ゴール		
相馬 勇紀	9	
西村 拓真	7	
ナ サンホ	6	
岡村 大八	4	
林 幸多郎	4	

アシスト		
相馬 勇紀	10	
西村 拓真	3	
ナ サンホ	3	
中山 雄太	2	
岡村 大八	2	

他2名

セットプレー (出し手→相手ペナルティエリアでの受け手)

原川 力 → 小屋松 知哉	2
山田 雄士 → 渡井 理己	2
小泉 佳穂 → 瀬川 祐輔	1
原川 力 → 木下 康介	1
原川 力 → 小泉 佳穂	1

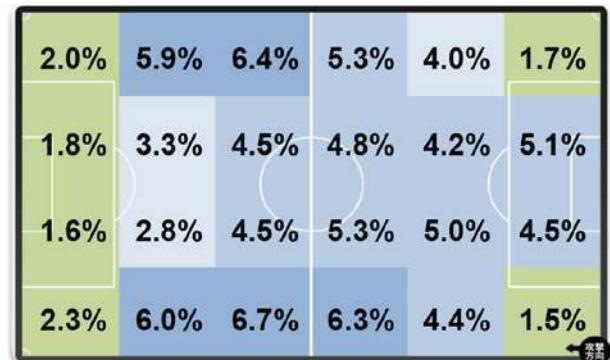
他20ペア

セットプレー (出し手→相手ペナルティエリアでの受け手)

林 幸多郎 → 岡村 大八	13
相馬 勇紀 → 中山 雄太	7
相馬 勇紀 → 望月 ヘンリー海輝	7
相馬 勇紀 → 岡村 大八	6
相馬 勇紀 → オ セフン	5

他4ペア

ホットゾーン



※セットプレー除外



声援を力に、強いレイソルで締め括る

——今年のレインルは樹木が部分において変化を見られたシーズンだったと思ひます。古賀選手自身は、昨年までと比べてご自身の変化を感じますか？

「より冷静に試合を分析できるようにはなったと思いますね。去年までは結果に直結するような部分よりもやさしい部分しか見られていました。例えばエリニアでのシュート・ロックや、最後にやられたいように体を張るところに目がいきがちでしたが、今年は『そもそもそうならないために何をするべきだったのか』という視点で試合を見ることがで

——中断期間中の取り組みの成果が出たとも感じました。1、2点目では山之内選手がインサイドでボールを引き出しましたが、以前ならば山之内選手はもう少しサイド寄りでプレーしていたと思、ます。

「佑成も帰ってきてから、中断期間を一緒に過ごせましたし、あとはアルビレックス戦に関しては、ジエゴが左にいたので、いつもだつたらコヤくん（小屋松知哉）がわりと内側を取っていましたが、ジエゴがワイドに張っていた分、右で変化を起こしながらやっていたと思います。佑成も練習から（原田）亘くん（小泉）佳穂くんと会話はしていましたし、佑成もそこに時間を重ねるごとに順応していく感覚がありました。今シーズンはもう終わりますが、ここにきてまた良くなっている感覚があります」

負けたらリーグ優勝の可能性がなくなる状況でした。ただ、そのあたりのプレッシャーを感じていないうえ見えましたが、

——前節のアルビレックス新潟戦を振り返っていただけですか？

「点が入るまでのビルトアップの部分では、多少敵陣に侵入するのに手こずりましたが、良い時間帯に（細谷） 真大が得点してくれましたし、そこからは良いリズムで前半を終え、追加点も取って折り返すことができました。後半の失点はもつたいたなかつたので、最後はもう少し自分たちのリズムを作ったまま終えたかったのですが、90分を通して見れば、スコア的にも自分たちが優位に進められた試合でした」

「ここまで充実したシーズンを送ってこられたとは思っています。その上で、やっぱり良い形で終わりたいですし、優勝の可能性を残した状態でホーム最終戦を戦えるというのは大きなアドバンテージだとは思っています。本当に皆さんのがんばりを力に変えても良い形でシーズンを終われるように、今年のレイソルは強かつたと思つてもらえるようなゲームで締め括りたいです」

「本当にそう思います。セルビアはセットプレーに特長がありますし、シンプルな攻撃が多いです。相手のやりたいようにやらせないということ、相手の土俵になつたとしてもしっかりと戦えるぐらいの気持ちを持つて臨むことが大事だと思います」

「システムもルヴァンカップ決勝で対戦したサンフレッチェ広島と一緒に、特長や強度の部分でもサポーターと一緒に新しいものを持っているチームだと思います。その強度をどれだけ上回れるかということが大事ですし、まずは自分たちが強度の部分で負けないというところを含めて、あの決勝の教訓は活かさなければいけません」

――今年のチームは敗戦をただの敗戦で終わらせるのでではなく、そこで浮かび上がった課題を必ず克服してきました。

きています。去年までとはやっているサッカーのスタイルが違うので、そこも影響していると思いますが、より試合を深く見られるようになったというか、その視点は確かに去年との違いはある気がします。失点したら、その守備のフェーズに目がいきがちですが、じゃあその前のボールを失うまでの攻撃はどうだったのか。今年はそういうところまでチームとして振り返ることができていると思います」

—今季の最終節、相手はFC町田ゼルビアになり

ハタメグミの お絵かき 日立台

まさかこんな最終節
を迎えることになるとは
…! どんな結末になる
かは誰にも分らない
けど、全力のレイソル
を出し切ろう! そして最
後に絶対笑あう!!



柏レイソルアカデミー・週末のスケジュール

◎12月6日(土)

TR=トレーニング、TM=練習試合

チーム	内容	対戦相手	時間	場所
U18A	プレミアL	昌平高	14:00~16:00	昌平高校
U18B	-	-	-	-
U15	TR	-	9:30~11:30	ゼロワットパワーフィールド柏
U14	TR	-	9:30~11:00	ゼロワットパワーフィールド柏
U13	TR	-	9:30~11:00	ゼロワットパワーフィールド柏
U12	浦和近県	-	-	レッズランド
U11	-	-	-	-
U10	TR	-	9:30~11:30	ゼロワットパワーフィールド柏

◎12月7日(日)

チーム	内容	対戦相手	時間	場所
U18A	-	-	-	-
U18B	県L	Soltijo Chiba FC	15:45~17:45	ZOZOPARK HONDA FOOTBALL AREA
U15	TM	FC東京深川	15:00~17:00	ゼロワットパワーフィールド柏
U14	TM	FC多摩	13:00~15:00	ゼロワットパワーフィールド柏
U13	関東L	FC東京深川	17:00~19:00	ゼロワットパワーフィールド柏
U12	浦和近県	-	-	レッズランド
U11	チビリン千葉県予選	-	-	野田市スポーツ公園サッカーグラウンド
U10	TM	横河武蔵野FC	16:00~18:00	ゼロワットパワーフィールド柏

※kickoff時間変更や中止については、Xの柏レイソルアカデミーXにてお知らせいたします。 <https://x.com/kswacademy>

今週末のスケジュールは <https://www.reysol.co.jp/academy/schedule.php> にてご確認ください。

GAME INFORMATION

三井不動産エキサイトマッチ開催!

当クラブスポンサーの三井不動産株式会社様のご協力で「三井不動産エキサイトマッチ」を開催いたします。特設ブースでは、柏の葉かけだし横丁発オリジナルドリンク『No.4』の先着2,000名様限定での無償提供や、コラボステッカーの配布を行います！



★オリジナルドリンクの配布

◎時間: 開場 (10:30) ~先着2,000名様

◎配布場所: KASHIWA CIVIC PRIDE GATE付近『三井不動産特設ブース』

※アルコール1,000杯、ノンアルコール1,000杯の計2,000杯となります。

※画像はイメージとなり、当日はプラスチックカップにて提供予定です。

※無料提供はお一人様1杯限り、先着順となり次第終了となります。

※アルコール類の提供は20歳以上の方のみが対象となります。年齢確認をさせていただく場合がございますので、身分証をご持参ください。

※運転をされる方へのアルコール提供はできません。

※妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に悪影響を与えるおそれがあります。

△No.4とは:

柏の街を盛り上げたい!日本中に柏を誇りたい!そんな思いを持つ仲間が集まって、柏オリジナルドリンク「No.4」を開発しました。

「No.4」のイメージは「夕焼け」。柏市民にはおなじみ「パンザマスト」から流れる「夕焼け小焼け」のメロディ。手賀沼の湖面が黄金色に染まる美しい夕景。そして柏の葉の高層階から見えるノスタルジックな夕焼けをグラスの中に再現しました。

★オリジナルコラボステッカーの配布

三井不動産特設ブースにお立ち寄りいただいた方には、オリジナルコラボステッカーをプレゼントいたします。

『柏ホームタウンデー』開催!!

柏市PRブース設置の他、柏市の小学生チームによる前座試合『キッズマッチ』や、ハーフタイムには柏市のPRタイムを実施します。またレイソル勝利時には「MVP賞」授与式も実施いたします。ぜひご来場の皆さんもお楽しみください。

★キッズマッチ:

FCゼーレ・ダム 対 松葉SC (11:35キックオフ/15分ハーフ)

★ボールパーソン: まちさかFCの皆さん

★ハーフタイムイベント: 柏市PR動画放映など

★柏市ブース出展内容:

◎人権啓発のオリジナルグッズを先着7,000名様に配布いたします。またハーフタイムには、柏レイソルの選手が出演する『人権啓発VTR』を放映します。

◎『ゼロカーボンシティ柏』の実現に向けたポスター掲載やチラシ配布、『みんなのおうちに太陽光』塗り絵・色鉛筆セット配布をします。また試合前に柏レイソルの選手が出演する「デコ活!」啓発VTRを放映します。

※「デコ活」とは、脱炭素社会を目指すために進められている地球温暖化対策の一つです。



濡れない足湯「日立台の湯」

前回大好評をいただいた「濡れない足湯」がふたたび日立台に登場! 専用のビニール袋に靴下のまま足を入れた状態で入浴できるので濡れずに済み、衛生的な足湯です!

◎時間: 開場 (10:30予定) ~ハーフタイム終了 (15:00ごろ) まで

◎体験時間: 1回約5分の交代制 (ご利用無料)



山形芋煮会

日本一の芋煮会フェスティバルが日立台にやってくる!!

◎時間: 開場 (10:30予定) ~ハーフタイム終了 (15:00ごろ) まで

※なくなり次第

終了となります

◎価格: 1食500

円(税込)



エア遊具コーナー 『エアータイム by Teals』

◎時間: 開場 (10:30予定)

~ハーフタイム終了 (15:00ごろ) まで

◎参加費: 無料





TAKE THE HITACHIDAI FOOD TRIP!!



ホスピタリティ BOX

割りばし、フォーク
スプーン、おしほり
ヘアゴムなど
ご利用ください



■FOODTRUCK
牛タンタコライス



■オワリウマケリヤシテ ヨシ
チーズステーキ



■日立台カリーぶ
レイソルカレー

芝生エリア

※店舗番号と場所は順不同です

26 25 24 23 22 21
14 13 12 11 10 9 8 7



出店なし



■ローソン
からあげクン



チヂミ
レストラン「ピアノ」で
選手に提供した
メニューです
¥ 5 0 0
限 定 ¥ 500
■一富士フード
チヂミ



■鳥よし
鳥よしの煮込み



■POW
豚まん・ピザまん



■ブラウンシュガー
肉盛り焼きそば



■流山ボンベイ
和牛カレー



■かざみ
ベーコン&ソーセージ セット

駐輪場 (10:00~14:00)



芝生エリア

※店舗番号と場所は順不同です

26 25 24 23 22 21
14 13 12 11 10 9 8 7

駐輪場

P1 P2



TAKE THE HITACHIDAI FOOD TRIP!!



REYSOL REPORT

エースの証明

文=鈴木潤 Jun SUZUKI

レイソルを中心に国内ユース年代から海外サッカーなどを取材。日々の取材を発信するHP「柏フットボールジャーナル」も運営。

前 節のアルビレックス新潟戦は簡単な状況ではなかった。レイソルが逆転優勝するためには勝利しか許されない。もし試合を落とした場合、他会場で鹿島アントラーズが勝てば優勝が潰える。しかも会場は敵地のデンカビッグスワンであり、アルビレックスにとってはホーム最終戦。選手も、サポーターも、この一戦に懸ける想いは強いはずだ。さらにレイソルとアルビレックスは、リーグ戦の直近5試合はドローが続いており、今季のホームでの対戦も1-1と勝ちきれなかった。

試合前取材では、リカルド・ロドリゲス監督はアルビレックスが第35節のホームゲームで、ヴィッセル神戸相手に0-2から2-2の同点に追いついたことを例に出し、「危険なチーム」と評して警戒心を強めていた。

ただ、そんないくつかの難しい要素をものともせず、細谷真大が大爆発を見せる。

リカルド監督は、アルビレックス戦で細谷をスタメンで起用した。細谷にとって第31節のサンフレッチェ戦以来、約2か月ぶりのスタメンだった。3週間の中断期間中には試合形式のト

レーニングを中心に行い、その間、細谷は好調を維持していた。トレーニングマッチではハットトリックも記録したという。その好調ぶりを評価されてのスタメン起用だった。

試合開始5分、細谷は原田亘のクロスにヘッドで合わせて決定的なシーンを作る。このシュートはGKの好セーブに阻まれたが、立ち上がりのビッグチャンス到来に細谷の得点の期待は高まっていた。すると20分、レイソルは素早いトランジションからボールを奪い返すと、瀬川祐輔からパスを受けた細谷は、相手守備陣に囲まれながらもターンをして豪快なシュートを決めた。

「最初のタッチでテンポ良く打たせて

もらえなかつたので、うまくカバーできたのかなと思います。反転して打ったのは咄嗟の判断です。イメージどおりにいきました」

攻勢を仕掛けるレイソルの追加点が生まれたのは前半終了間際の45分。小西雄大の縦バス、中央のレーンでそのバスを引き出した山之内佑成。そしてその左斜め前方のスペースで山之内からバスを受けた小泉佳穂は「瀬川くんが触るかなと思ったらスルーしたので、僕としてはどちらが触っても良かった。その二人が何かを起こすかなと思って出しました」というバスを中央に送る。瀬川のスルーで相手DFの細谷への対応が一瞬遅れた。

「ボールが流れましたけど、タイミング

的に打ちやすくなつた。倒れ込みながら、ふかさずに打てた」

細谷が滑り込みながら放った強烈なシュートをGKも弾き返しきれず、そのままゴールへ吸い込まれていく。

ハーフタイム、仲間隼斗から「ハットトリックが見たいから3点取れ」と言われて送り出された細谷は、その期待に応える。55分、力強いドリブルで敵陣までボールを運んだ中川敦瑛のバスを受けて、細谷はゴール右下隅を狙ったコントロールショットで、ハットトリックを達成した。

「やっと取れたなという感じです」

試合後、細谷はキャリア初のハットトリックに喜びを爆発させる様子もなく、淡々とメディアへの取材に対応していた。しかし中川によれば、ロッカールームでは「とても嬉しそうにしていた」という。

なんにせよ、プレッシャーのかかる難しいシチュエーションでありながら、ハットトリックを達成してしまう細谷の勝負強さとメンタリティーは圧巻だった。最終節、レイソルの逆転優勝に向けて、エースがチームにこれ以上ない勢いを与えてくれた。



チケットのご購入
はお近くのローソン・ミニストップ店
内Loppiで!



今シーズンも応援ありがとうございました!
柏レイソルでは、12/7(日)に『2025柏レイソルファン感謝デー』を開催いたします。
ぜひ皆様のご来場を心よりお待ちしております。

WE SUPPORT KASHIWA REYSOL 2025

◎ユニフォームスポンサー

HITACHI 三協フロンティア Aflac 日立システムズ ENEOS LAWSON 日立ハイテク MITSUBISHI MOTOR MEISTER こうじ屋桂金 Hibrid-Turf サンアドバンス

◎サプライヤー

YONEX Coca-Cola ORDER SIGHT SADA SEPTIMITE Dmedical TEMPUR

◎クラブスポンサー

横濱FC	BUZZFLYER-HATTON	YAMADA-PIC	Hitachi Energy	三井住友海上	三井住友信託	MIZUHO みずほ銀行	日鉄リース	三井住友カード	三井不動産	明治安田	千葉銀行
よしよし不動産	LOGISTEED	MIKIMOTO	野村證券	大林組	鹿島建設	大成建設	豊原溶接	住友不動産	西鉄銀行	ゆめ	ダイセル
TAKENAKA	スモーフードサービス	WING	フコク生命	ICEBERG	丸紅	丸紅	西日本工業	ITS株式会社	三井UFJ信託銀行	三井地所グループ	市進
NEXCO東日本	OKAMURA	GrandHouse	かわらの里	WACO HOLDINGS	日本工業	SEVEN PARK	SKLIMO	FSL	日立建機システム	セリモ	POINT
J:COM	慶應大学	モービル 柏	co-op deli	花谷建設	ITS	AMC	JP	日立建設計算	日立建設計	萬木	REYVEL
SEPT	ビズモ	柏フサホテル	ヨシイエヌエンジニア	アソニーマル	アスル	JP	MEGALOS	ヨシモト	国際電気	プレイブ	名戸谷病院
ZOEL	Yoda			Sodick	HARRISステーションモール						

柏レイソルパートナー KASHIWA REYSOL PARTNER

柏レイソルでは「地域」と「応援」をキーワードに、クラブの活動理念にご賛同いただいた法人企業様を対象とするクラブスポンサー制度「柏レイソルパートナー」を設け、多くの企業様にご協賛いただいております。皆様の温かいご支援のもと、地域と一体となったクラブを目指してまいります。

日立産機システム

ローソンエンタテインメント

笠置工業

FCアクティバ柏

菊池社会保険労務士事務所

てらだデンタルクリニック

エイユーロジテム

秋田運輸

カナリーニョフットボールクラブ

風早レクトFC

こがね整骨院

創作料理 銀の趣

オフィス神山

上野商事

助川工務店

柏二番街商店会

コナンテック

トイフル専門ブリーダーのブードルライフ

Courage

オートエンバス

ダスキンベリエール

柏駅前通り商店街振興組合

こまいぬブルワー 柏ビール

南洲興業

グーロクリエイト

柏プラネット

多摩川電気

柏エフオーフットボールクラブ

桜田建設

ニコニコ販賣 柏店

常陽商事

柏流通

デジタルモーメント

柏商工会議所

サンアドバンス

ヒガキオートサービス

野田小型運送

京橋アートレジデンス

トキタ工務店

柏マイティーフットボールクラブ

芝園開発

ボックスクワッド

日立建設設計

テガサイエンス

塗師防

柏ラッセルFC

司法書士法人ふらっと

ハ木歯科医院

フルハシ商事

土井司法書士・行政書士事務所

流通サービス

柏レイソルA.A.TOR'82

新柏倉庫

ヤノハウスコート

Rina Transport

なつの製作所

豊栄

柏レイソルA.A.流山

スパークル

山猫屋珈琲店

ウィズ歯科クリニック

吉野保育園

ミツワ堂

柏レイソルA.A.野田

SEPT

セントラル

コスマスバス

ウヤマ産業

ユニホームサービス

木村ガラス

セントラル

相鉄フレッサイン千葉柏

Turtles

アスタネット

ヴィスピオ柏99フットボールクラブ

金子製作所